

PLANMECA ProMax 2D/3D

3D/パノラマ/セファロアーム型X線CT診断装置



新たな診断価値を創造する高度な3Dイメージング

Profound understanding of anatomy

- 高精細X線画像により、歯科領域における画像診断を高度にサポート
- all-in-oneアドバンステクノロジー



3Dイメージングを実現する独自の先進テクノロジー

Detailed diagnostics with 3D imaging



- 3D画像による精密診断
- コーンビームCTテクノロジー
- 独自の3D再構成アルゴリズムによる高解像度画像
- 正確で歪みのない3D画像を生むフラットパネルディテクタ
- オープンポジショニング
- 省スペース設計が従来のX線室への設置を可能にする



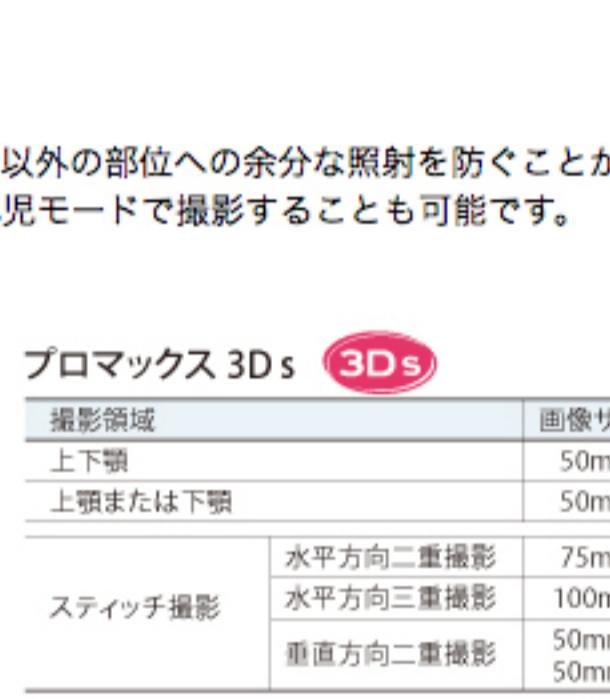
多様な臨床を支える3Dイメージング

Unequalled imaging programs

エンド、ペリオ、矯正、インプラント、口腔外科、顎関節、上顎洞などさまざまな診療に対応することができます。矢状面、水平面、前頭面の全3方向からの観察により、歯舌的位置関係や方向の把握が難しい埋伏歯も容易に観察することができます。



インプラント



埋伏歯

選択可能な撮影ボリューム

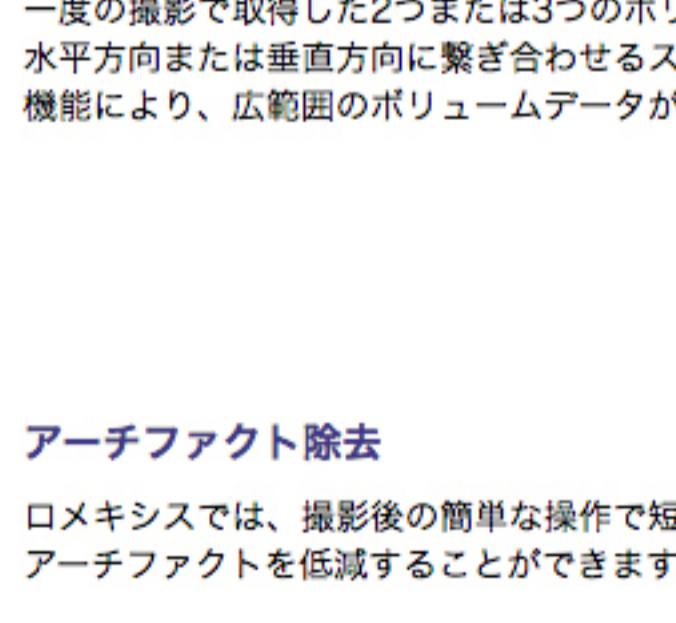
診断に必要な撮影ボリュームを選択することで、興味領域以外の部位への余分な照射を防ぐことができます。患者が小児の場合は、撮影ボリュームをより限定できる小児モードで撮影することも可能です。

プロマックス 3D

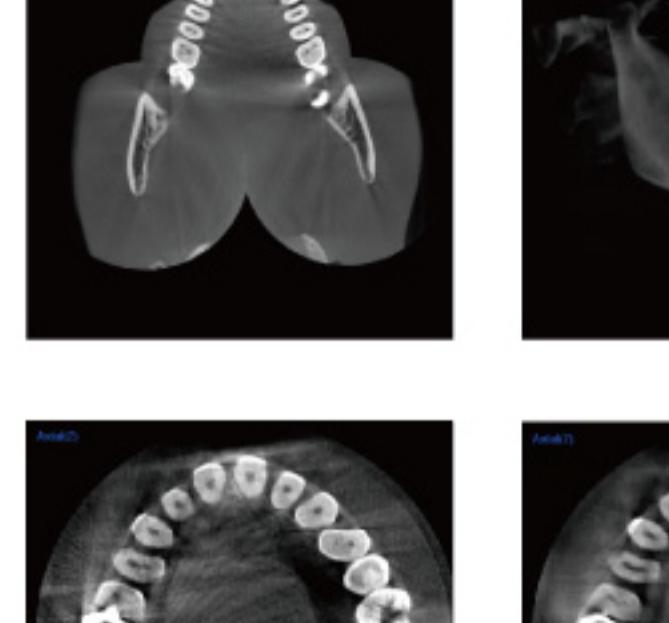
撮影領域	画像サイズ(Φ×H)
上下顎	80mm×80mm
上顎または下顎	80mm×50mm
臼歯部領域	40mm×80mm 40mm×50mm
スティッチ撮影	水平方向二重撮影 120mm×80mm 水平方向三重撮影 160mm×80mm 垂直方向二重撮影 80mm×110mm 80mm×140mm

プロマックス 3Ds

撮影領域	画像サイズ(Φ×H)
上下顎	50mm×80mm
上顎または下顎	50mm×50mm
スティッチ撮影	水平方向二重撮影 75mm×80mm 水平方向三重撮影 100mm×80mm 垂直方向二重撮影 50mm×110mm 50mm×140mm



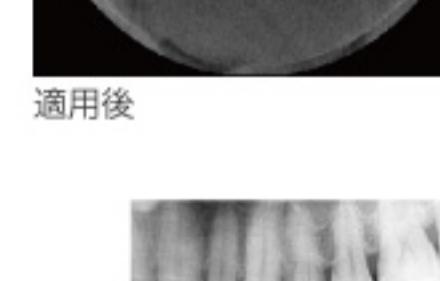
画像サイズΦ80mm×H80mm



画像サイズΦ50mm×H80mm

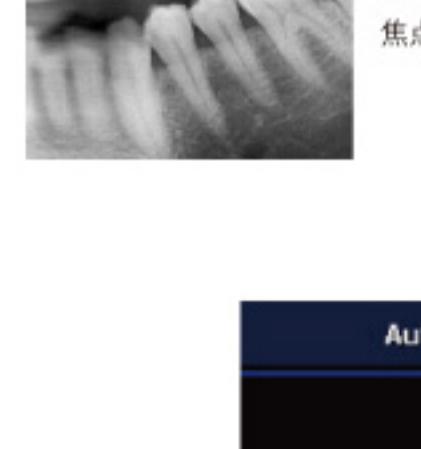
スティッチ撮影

一度の撮影で取得した2つまたは3つのボリュームを水平方向または垂直方向に繋ぎ合わせるスティッチング機能により、広範囲のボリュームデータが得られます。



スマートPan

プロマックス 3Dsは、3Dsセンサを用いてパノラマ撮影を行うことができるスマートPan機能を搭載して。います一度の撮影で-4mmから+4mmまで1mm単位の異なる9つの焦点層を取得し、撮影後に最適な画像を選択することができる。位置付けの失敗による再撮影を低減します。



オートフォーカス

パノラマ撮影時に焦点層の位置を自動的に決めるオートフォーカス機能を搭載しており、より適切な画像を取得することができます。

※CCDセンサ仕様のみ対応。

